

科目区分：情報処理科目

| | | | | | | | | |
|--|-----------------------------------|-----|------|----------|-------|----|-----|----|
| 授業科目名 | 情報処理入門 | | | | | 学期 | 曜日 | 校時 |
| 英語名 | Introduction to Computer Sciences | | | | | | | |
| 担当 教官名 | 野崎 剛一 | 単位数 | 2 単位 | 必修 選択 | 必修 | 後期 | 月曜日 | 校時 |
| 授 業 の ね ら い ・ 内 容 ・ 方 法 | | | | | | | | |
| <p>今日、情報化社会の進展、変化の速さは著しい。我々は、このような社会の変化を正しく受け止め、情報化社会に正しく対処していく能力が求められている。本講義では、学生諸君にコンピュータ、通信ネットワークおよび情報という概念を正しく理解し、それを自在に活用する能力を身につけてもらうために、インターネット接続された Windows パソコンを 1 人 1 台使用しながらコンピュータサイエンスの基礎を講義する。</p> <p>コンピュータの基本的な原理や特性を知ってしまえば、コンピュータはどんな時に役立ち、どんなことが苦手か見当がつくようになる。コンピュータは万能ではない。その特性を知って、うまく使いこなすことが大切である。</p> | | | | | | | | |
| テ キ ス ト 、 教 材 等 | | | | | | | | |
| 講義資料をプリント及び電子媒体(3.5 インチ FD、MO 等のファイル)で配付 | | | | | | | | |
| 対象学生 | 成績評価の方法 | | | | 教官研究室 | | | |
| E b | 出席、e-mail 及び定期試験 | | | | | | | |
| 授 業 計 画 | | | | | | | | |
| <p>いろいろな機械はその能力が上がる(複雑さが増す)ほど、使い方が難しくなる。これを簡単にするのは作り手のセンスである。使い手は作り手の意図をくみ取る努力をすることが大切である。そのためには、機械の仕組みを理解している方がよい。コンピュータやネットワークを自在に活用できるようになるためには、コンピュータとネットワークに関する仕組みを理解している方がよい。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. パソコンとネットワーク 2. 情報活用術、インターネットの世界 3. 情報伝達技術、情報検索 4. アルゴリズム、プログラム言語 5. アプリケーションソフト、プログラミング 6. ソフトウェア、オペレーティングシステム 7. 2 進数と論理演算 8. ハードウェア(論理回路の基本) 9. コンピュータ内での情報の表現方法 10. マルチメディア情報処理 11. 情報科学の進歩、コンピュータの歴史 12. 最新情報処理技術、情報化社会の課題 | | | | | | | | |